

中津川市に5万円寄付

調剤薬局と 医療など貢献希望
岐阜信金



小栗仁志市長(左)に目録を手渡す筒井大介代表取締役(中央)と安田忍支店長
＝中津川市役所

エール調剤薬局を展開する「エールファーマシーズ」

(中津川市中津川)と岐阜信用金庫は、中津川市に5万円を寄付した。

発行額の0・1%に当たる金額を、発行企業の意向を踏まえて寄付内容を決める地域創生型私募債「ぎふしんSDGs私募債」を活用した。エール社は

持続可能な開発目標(SDGs)宣言をしており、環境への配慮や次世代人材の受け入れなどの取り組みに注力。今回は同社が

市の医療、福祉、介護への

貢献を希望して寄付先が決まった。

意向を受けた市は、市ひと・まちテラス内の子育て支援センターで使用する清掃用具購入費に充てる。

贈呈式が市役所であり、筒井大介代表取締役と中津川支店の安田忍支店長が、小栗仁志市長に目録を渡した。筒井代表取締役は「今後も自治体や地域の医療従事者との連携を深め、高齢化社会に備えたい」と述べた。

(富樫一平)